

平成25年度最後の街づくり計画策定検討会が開催されました！

浅春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より新小岩駅東南地区のまちづくりにご理解を賜りまして、誠にありがとうございます。

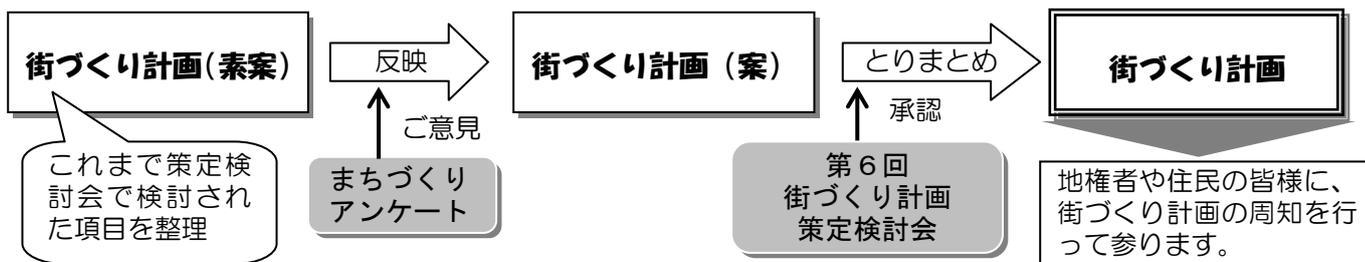
平成26年1月29日に開催された「第6回 新小岩駅東南地区街づくり計画策定検討会」の内容を中心にご紹介します。

新小岩駅東南地区街づくり計画がまとまりました

昨年11月、地権者及び地元住民を対象として実施した「新小岩駅東南地区街づくり計画（素案）に関するアンケート調査」では99名の方から、まちづくりに関する貴重なご意見を多数頂きました。アンケートでは、「新小岩駅東南地区街づくり計画（素案）」の内容に対し賛同する意見が多く、地権者及び住民の皆様には概ね理解を得られているという結果でした。

「第6回 新小岩駅東南地区街づくり計画策定検討会」では、「街づくり計画（案）」の内容を皆様にご確認いただき、最終的な計画として取りまとめました。

■街づくり計画のとりまとめの流れ



※計画内容は同封の「新小岩駅東南地区街づくり計画パンフレット」をご覧ください

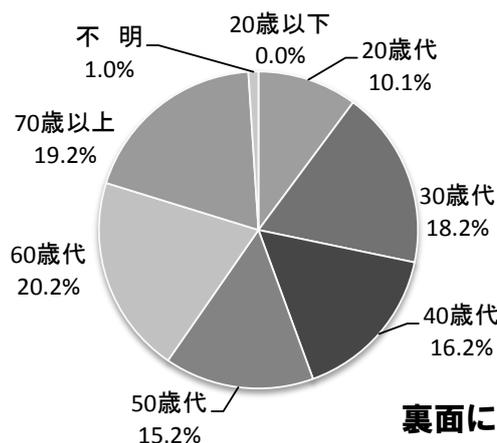
まちづくりアンケートへのご協力ありがとうございました

アンケート調査では、各年代層の方々から多くの意見が寄せられ、特に20歳代、30歳代の子育て世代の皆様から貴重なご意見を頂きました。

〈アンケート調査の概要〉

1. アンケート期間
平成25年11月12日～25日
2. 配布数： 919通
3. 回収数・回収率
 - ①回収数 : 99通
 - ②回収率 : 10.8%

アンケート回答者の年齢層内訳

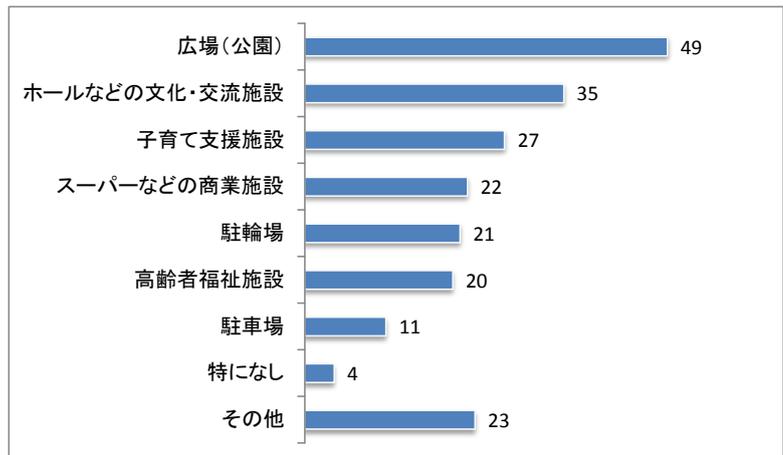


裏面に続く

■駅周辺で特に不足していると思われる公共公益施設（複数回答）

○最も多かったのが、「広場（公園）」であり、以下「ホールなどの文化・交流施設」、「子育て支援施設」の順となっています。

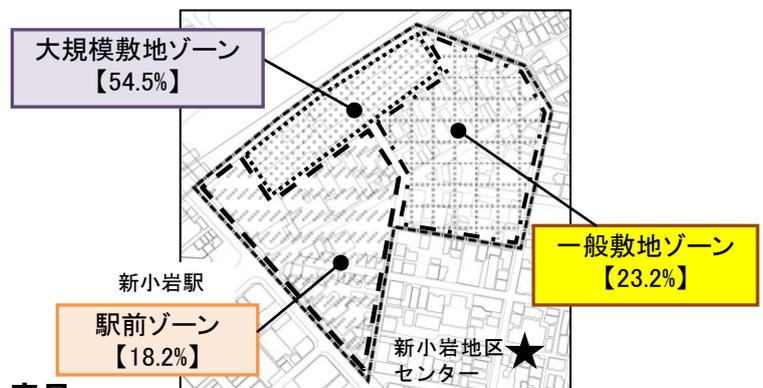
広場（公園）は全回答者の約半数が回答しており、住民の皆様のニーズが高いといえます。



■東南地区に広場・公園を整備する場所として最もふさわしいゾーン（単数回答）

○「大規模敷地ゾーン」が半数以上を占め、以下「一般敷地ゾーン」、「駅前ゾーン」の順となりました。

「大規模敷地ゾーン」がふさわしい理由としては、「広いスペースがある」「広場・公園で明るい印象を作る」などが挙げられています。



■「街づくり計画（素案）」についての主な意見

街づくり計画（素案）については、全回答者（99名）のうちの59名（約60%）の方からご意見をいただきました。主な意見は以下のとおりです。

（住環境・景観について）

- ・町の印象が悪いため、これを改善して良いイメージをつくっていききたい。
- ・良い景観が「印象の良い街」をつくり、建替える際も景観をふまえて行われる、という好循環ができると良い。

（緑や広場・公園について）

- ・未来の子ども達への財産として、大規模敷地を中心に緑や広場・公園の整備が必要。
- ・とにかく「緑」を増してほしい。落葉の始末にお金がかかるならボランティアを集め解決しましょう。参加希望します。

（公共施設について）

- ・保育園や児童館など子育て支援施設がさらに充実すると住み易い。
- ・発表会などが行える文化施設、図書館、健康センターが南口にあるとよい。

（道路・交通について）

- ・地区内の道路が狭く危ないため、未広通りを始めとする道路の再整備が必要。
- ・特に JR 敷地の裏等の路地は暗く、細い道が続いている為、防犯面も心配

（防災について）

- ・地震対策、津波対策に早急に取り組むべき
- ・東南地区は道路ネットワークが弱く広場がないので防災上の不安がある。

